

第40回 卒業証書授与式 3月8日(火) 9:30~

78名のみなさんが、卒業します！

常に前へ未来へ、希望に向かって！

3年生のみなさん、保護者の皆様ご卒業おめでとうございます！みなさんの西陵中での生活は、心身共に大きく成長した3年間であったと思います。抱えきれないほどの思い出と一緒に、これまで積み上げてきた力を基に、新しいステージで大いに活躍して欲しいと思います。卒業するみなさんは、中学校での最高学年として1、2年生のときより更に意欲的で前向きに、授業や部活動、学校生活に打ち込みました。また、修学旅行や体育大会等の取り組みなどを通して、集団におけるルールの必要性や友達との絆の大切さを培ってきました。文化祭では、これまで以上に学級で取り組むことにより仲間の大切さやすばらしさを体験し、やり遂げた後の心地よさや充実感を味わうことが出来ました。とりわけ合唱発表は、在校生ばかりでなく先生方や参加された保護者の方々に感動を与え、3年生のパワーを感じることができました。その後、将来に向けての進路を考える機会が増えるにつれて、授業にも真剣さが増し集中力もついてきたように感じます。この3年間は、外見ばかりではなく知識も知恵も、そして人としての考え方も入学した頃とは別人のように成長し、西陵中学校の歴史の1ページを残すことが出来たように思います。後に続く在校生は、3年生のすばらしいところを受け継ぎ、次のページづくりに入ります。先輩に感謝し心から「ありがとう」の気持ちで卒業を見送って欲しいと思います。そして、在校生のみなさんが様々な行事や活動に全力で取り組み、これまで以上の西陵中学校の1ページを作り上げてほしいと思います。



3年生、奉仕作業

3年生は、卒業式の前に慣れ親しんだ校舎に感謝の思いを込めて、奉仕活動を行いました。1階の教室棟の廊下のピータイルが破損しているところを新しいものと張り替えました。技術室・体育館前の柱の塗装がはがれてきたのできれいに塗り替えました。校庭の花壇は例年雑草が生えてくるので、砂利を敷き詰め、ゆったりグラウンドが見物できるようにベンチを設置しました。



人権講演会

2月27日（土）熊野市立木本中学校校長の長嶋りょうがんさんによる人権講演会が開催されました。

講演は「オレオレ詐欺の話」「親を嫌っている中学生の話」「僕を支えた母親の言葉（DVD）」「東日本大震災（DVD）」「熊野市を襲った水害と中学生の活躍の話」といった内容の話で、私たちの心を揺さぶるものでした。オレオレ詐欺の話では年老いた父親の寂しい思いや子どもを思う親の愛情の深さ。親が嫌いな女子生徒が初めてもらった給料のなかから1万円を親のために使う話。母親のいつでも、どんなときでも「大丈夫。お前はすばらしいんだから！」とかける言葉。どれもが人を勇気づけるものであり、誰かに助けられて生きているということを実感するものでした。

生徒感想より

- ・ 人は、いつだって一人じゃない。一人ぼっちじゃない、誰かに支えられている。
- ・ 99%は、自分のことでいい。1%は、人のために使おう。
- ・ 辛いときこそ、苦しいときこそ、1%でいいから人のために働こう。
- ・ 人が困っているとき、日本人は助け合うことができる。優しい心を持っている。
- ・ 生きているということは、人を支え、人から支えられているということ。
- ・ 少しだけでいいからぬくもりや優しさを一人一人が出し合ったら、もっとみんなが幸せになれる。



3月のおもな行事予定

3月 8日（火）	卒業式	23日（水）	新入生予備登校日
10日（木）	県立後期選抜	25日（金）	中学生のメッセージ校内発表
10日（木）	ようこそ先輩	25日（金）	修了式・離任式
14日（月）	P T A新旧本部役員会		